

【研究概要】

本研究は日本ヘリコバクター学会臨床研究推進委員会除菌レジストリー委員会が主導して、H. pylori 除菌成功が確認された症例を登録し、除菌治療後の胃癌発症について前向きに観察する研究である。除菌治療後の胃癌発症リスクを解析することにより、「H. pylori 感染の診断と治療ガイドライン 2016 改訂版」及び H. pylori 感染胃炎に対する除菌治療の保険適用拡大の有用性とその課題を検証し、除菌による胃癌の発生率の変化を全国レベルの大規模調査で明らかにすることを目的としている。